

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用及び未払金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	57,170,671	49,175,695
未収入金	206,277	350,198
前払費用	149,211	149,421
合 計	57,526,159	49,675,314
未払金	10,306,679	9,634,818
合 計	10,306,679	9,634,818
次期繰越収支差額	47,219,480	40,040,496

3. 科目間の流用について

管理費支出の通信運搬費支出より 19,000 円を管理費支出の旅費交通費支出、光熱水料費支出、賃借料支出、業務研修費支出及び顧問料支出に流用した。(注1)

(単位:円)

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
管理費支出—通信運搬費支出	522,000	△ 19,000	503,000
管理費支出—旅費交通費支出	2,000	1,000	3,000
管理費支出—光熱水料費支出	36,000	8,000	44,000
管理費支出—賃借料支出	1,484,000	1,000	1,485,000
管理費支出—業務研修費支出	46,000	5,000	51,000
管理費支出—顧問料支出	202,000	4,000	206,000